

高等学校 令和5年度（1学年用） 教科 情報 科目 情報 I

教科： 情報 科目： 情報 I 単位数： 2 単位

対象学年組： 第 1 学年 1 組～ 8 組

使用教科書： (最新情報 I (実教出版))

教科 情報 の目標：

- 【知識及び技能】 情報と情報技術及びこれらを活用して問題を発見・解決する方法について理解を深め技能を習得するとともに、情報社会と人との関わりについての理解を深めるようにする。
- 【思考力、判断力、表現力等】 様々な事象を情報とその結び付きとして捉え、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用する力を養う。
- 【学びに向かう力、人間性等】 情報と情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に主体的に参画する態度を養う。

科目 情報 I の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
効果的なコミュニケーションの実現、コンピュータやデータの活用について理解を深め技能を習得するとともに、情報社会と人との関わりについて理解を深めるようにする。	様々な事象を情報とその結び付きとして捉え、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用する力を養う。	情報と情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に主体的に参画する態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	相当時数
問題を発見・解決する方法 【知識及び技能】 情報やメディアの特性を踏まえ、情報と情報技術を活用して問題を発見・解決する方法を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 目的や状況に応じて、情報と情報技術を適切かつ効果的に活用して問題を発見・解決する方法について考える。 【学びに向かう力、人間性等】 情報社会における問題の発見・解決に、情報と情報技術を適切かつ効果的に活用する。	・指導事項 問題を発見・解決する方法 ・教材 教科書、副教材、自作プリント ・一人1台端末の活用 Teams, Forms等	【知識・技能】 情報やメディアの特性を踏まえ、情報と情報技術を活用して問題を発見・解決する方法を身に付けている。 【思考・判断・表現】 目的や状況に応じて、情報と情報技術を適切かつ効果的に活用して問題を発見・解決する方法について考えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 情報社会における問題の発見・解決に、情報と情報技術を適切かつ効果的に活用しようとしている。	○	○	○	4
情報社会における個人の果たす役割と責任 【知識及び技能】 情報に関する法規や制度、情報セキュリティの重要性、情報社会における個人の責任及び情報モラルについて理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 情報に関する法規や制度及びマナーの意義、情報社会において個人の果たす役割や責任、情報モラルなどについて、それらの背景を科学的に捉え、考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 自己調整しながら、解決する過程や解決案を自ら評価し改善する。	・指導事項 情報社会における個人の果たす役割と責任 ・教材 教科書、副教材、自作プリント ・一人1台端末の活用 Teams, Forms等	【知識・技能】 情報に関する法規や制度、情報セキュリティの重要性、情報社会における個人の責任及び情報モラルについて理解している。 【思考・判断・表現】 情報に関する法規や制度及びマナーの意義、情報社会において個人の果たす役割や責任、情報モラルなどについて、それらの背景を科学的に捉え、考察している。 【主体的に学習に取り組む態度】 自己調整しながら、解決する過程や解決案を自ら評価し改善しようとしている。	○	○	○	4
情報技術が果たす役割と望ましい情報社会の構築 【知識及び技能】 情報技術が人や社会に果たす役割と及ぼす影響について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 情報と情報技術の適切かつ効果的な活用と望ましい情報社会の構築について考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 情報モラルに配慮して情報社会に主体的に参画する。	・指導事項 情報技術が果たす役割と望ましい情報社会の構築 ・教材 教科書、副教材、自作プリント ・一人1台端末の活用 Teams, Forms等	【知識・技能】 情報技術が人や社会に果たす役割と及ぼす影響について理解している。 【思考・判断・表現】 情報と情報技術の適切かつ効果的な活用と望ましい情報社会の構築について考察している。 【主体的に学習に取り組む態度】 情報モラルに配慮して情報社会に主体的に参画しようとしている。	○	○	○	6

c 1 学期

<p>メディアの特性とコミュニケーション手段</p> <p>【知識及び技能】 メディアの特性とコミュニケーション手段の特徴について、その変遷も踏まえて科学的に理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 メディアとコミュニケーション手段の関係を科学的に捉え、それらを目的や状況に応じて適切に選択する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 コミュニケーションと情報デザインが情報社会に果たす役割について考えながら情報と情報技術を活用する。</p>	<p>・指導事項 メディアの特性とコミュニケーション手段</p> <p>・教材 教科書、副教材、自作プリント</p> <p>・一人1台端末の活用 Teams, Forms等</p>	<p>【知識・技能】 メディアの特性とコミュニケーション手段の特徴について、その変遷も踏まえて科学的に理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 メディアとコミュニケーション手段の関係を科学的に捉え、それらを目的や状況に応じて適切に選択している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 コミュニケーションと情報デザインが情報社会に果たす役割について考えながら情報と情報技術を活用しようとしている。</p>	○	○	○	4
--	--	---	---	---	---	---

	<p>情報デザイン</p> <p>【知識及び技能】 情報デザインが人や社会に果たしている役割を理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 コミュニケーションの目的を明確にして、適切かつ効果的な情報デザインを考える。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 試行錯誤して効果的なコミュニケーションを行う。</p>	<p>・指導事項 情報デザイン</p> <p>・教材 教科書、副教材、自作プリント</p> <p>・一人1台端末の活用 Teams, Forms等</p>	<p>【知識・技能】 情報デザインが人や社会に果たしている役割を理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 コミュニケーションの目的を明確にして、適切かつ効果的な情報デザインを考えている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 試行錯誤して効果的なコミュニケーションを行うおとしている。</p>	○	○	○	6
	定期考査			○	○		1
2 学 期	<p>効果的なコミュニケーション</p> <p>【知識及び技能】 効果的なコミュニケーションを行うための情報デザインの考え方や方法を理解し表現する技能を身に付ける。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 効果的なコミュニケーションを行うための情報デザインの考え方や方法に基づいて表現し、評価し改善する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 よりよいコミュニケーションを行うために自らの取組を振り返り評価し改善することを通して情報社会に主体的に参画する。</p>	<p>・指導事項 効果的なコミュニケーション</p> <p>・教材 教科書、副教材、自作プリント</p> <p>・一人1台端末の活用 Teams, Forms等</p>	<p>【知識・技能】 効果的なコミュニケーションを行うための情報デザインの考え方や方法を理解し表現する技能を身に付けている。</p> <p>【思考・判断・表現】 効果的なコミュニケーションを行うための情報デザインの考え方や方法に基づいて表現し、評価し改善している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 よりよいコミュニケーションを行うために自らの取組を振り返り評価し改善することを通して情報社会に主体的に参画しようとしている。</p>	○	○	○	6
	<p>コンピュータの仕組み</p> <p>【知識及び技能】 コンピュータや外部装置の仕組みや特徴、コンピュータでの情報の内部表現と計算に関する限界について理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 コンピュータで扱われる情報の特徴とコンピュータの能力との関係について考察する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 問題解決にコンピュータを積極的に活用する。</p>	<p>・指導事項 コンピュータの仕組み</p> <p>・教材 教科書、副教材、自作プリント</p> <p>・一人1台端末の活用 Teams, Forms等</p>	<p>【知識・技能】 コンピュータや外部装置の仕組みや特徴、コンピュータでの情報の内部表現と計算に関する限界について理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 コンピュータで扱われる情報の特徴とコンピュータの能力との関係について考察している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 問題解決にコンピュータを積極的に活用しようとしている。</p>	○	○	○	4
	<p>アルゴリズムとプログラミング</p> <p>【知識及び技能】 アルゴリズムを表現する手段、プログラミングによってコンピュータや情報通信ネットワークを活用する方法について理解し技能を身に付ける。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 目的に応じたアルゴリズムを考え適切な方法で表現し、プログラミングによりコンピュータや情報通信ネットワークを活用するとともに、その過程を評価し改善する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 自ら結果を振り返って改善する。</p>	<p>・指導事項 アルゴリズムとプログラミング</p> <p>・教材 教科書、副教材、自作プリント</p> <p>・一人1台端末の活用 Teams, Forms等</p>	<p>【知識・技能】 アルゴリズムを表現する手段、プログラミングによってコンピュータや情報通信ネットワークを活用する方法について理解し技能を身に付けている。</p> <p>【思考・判断・表現】 目的に応じたアルゴリズムを考え適切な方法で表現し、プログラミングによりコンピュータや情報通信ネットワークを活用するとともに、その過程を評価し改善している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 自ら結果を振り返って改善しようとしている。</p>	○	○	○	8
	<p>モデル化とシミュレーション</p> <p>【知識及び技能】 社会や自然などにおける事象をモデル化する方法、シミュレーションを通してモデルを評価し改善する方法について理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 目的に応じたモデル化やシミュレーションを適切に行うとともに、その結果を踏まえて問題の適切な解決方法を考える。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 生活の中で使われているプログラムを見いだして改善しようとするなどを通じて情報社会に主体的に参画する。</p>	<p>・指導事項 モデル化とシミュレーション</p> <p>・教材 教科書、副教材、自作プリント</p> <p>・一人1台端末の活用 Teams, Forms等</p>	<p>【知識・技能】 社会や自然などにおける事象をモデル化する方法、シミュレーションを通してモデルを評価し改善する方法について理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 目的に応じたモデル化やシミュレーションを適切に行うとともに、その結果を踏まえて問題の適切な解決方法を考えている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 生活の中で使われているプログラムを見いだして改善しようとするなどを通じて情報社会に主体的に参画しようとしている。</p>	○	○	○	8

